

「研究概要の情報公開原稿」

第 11 次 ATL 全国実態調査登録患者の「自己免疫疾患合併」に関する附随研究調査

先行する第 11 次 ATL 全国実態調査研究に登録された成人 T 細胞白血病・リンパ腫 (ATL) 患者さんのうち、ATL 診断前の既往症としての「自己免疫疾患」及び ATL 診断時の併発症としての「自己免疫疾患」の記載があった患者さんを対象として、自己免疫疾患の有無とその治療内容が ATL 発症のリスク増加について明らかにするための後方視的調査研究を実施します。

自己免疫疾患あるいはその免疫抑制療法や生物学的製剤の治療が、ATL 発症のリスク増加に関与する可能性を検討し、ATL の病態解明、さらにはその診療体制の整備に寄与するとともに、今後行われる臨床試験を考える上で重要な情報が得られることを期待しています。

個人情報および診療情報などのプライバシーに関わる情報は匿名化するなど、個人の人格尊重の理念の下、厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識しています。研究用に新しく付けられた登録番号またはカルテ番号および生年月日が使われることにより厳重に管理し、個人に関する情報がわからないようにします。

個人情報および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科

研究責任者 塚崎邦弘

TEL 04-7133-1111 (内)5583

FAX 04-7133-6502